

平成 22 年度事業計画

1. 概 要

一昨年秋のリーマンショック以降に起きた世界的な経済危機により、我が国経済も昨年度の実質 GDP 成長率は対前年でマイナス 3.2%と極めて厳しい環境が見込まれている。今年度は景気の持ち直し傾向が見られるものの、雇用の一層の悪化や円高、デフレなど景気を下押しするリスクがあり、今年度の実質 GDP 成長率は対前年で 1.2%と予想されている。

電球業界の平成 21 年（暦年）の実績では、電球類の販売数量は、「一般照明用白熱電球」は前年比 86%、「その他の白熱電球」は 74%と減少した。「一般照明用蛍光灯」では、一昨年大幅に伸長した電球形蛍光灯は前年比 93%、直管が 89%、環形が 94%と落込み、バックライト用蛍光灯も数量減と価格下落により金額では 49%と大幅に減少した。その結果、電球類全体の年間の販売金額は 79.8%(3,438 億円)と前年を 20 ポイント下回る厳しい年となった。平成 22 年度は、引き続き厳しい経済環境は見込まれているが、昨年末に政府がまとめた緊急経済対策や成長戦略の基本方針のなかで、照明産業界への支援策が盛り込まれ、電球形蛍光灯や照明用 LED をはじめとする省エネ形ランプの高い伸張が期待されるので、ランプ類全体の販売金額は対前年で 100%と予想している。

このような状況下、当工業会としては以下を主要課題として、関係諸官庁のご指導のもと、関係団体と連携して活動を推進する。

- 1) 地球温暖化防止への貢献を目指し、省エネあかりフォーラムの活動とトップランナー基準の実行等により、電球形蛍光灯や電球形 LED ランプ、高周波点灯専用形蛍光灯等の省エネランプの普及促進を、国、自治体、日本照明器具工業会、照明学会や関係業界と協力して計画的に推進する。
- 2) 今後の主力光源として期待される照明用 LED については、市場品の安全と性能の評価を継続するとともに、LED が安全に且つ適切に活用されるためのガイドや表示方法について整備する。また、光の測定や評価に関する規格の策定、測定機関の育成についても関係団体との連携を強化して推進する。
- 3) 製品規格・基準（JIS, JEL）は国際規格との適合化を念頭に作成推進する。特に電球形 LED ランプや光の生物学的安全性など、照明用白色 LED 関連の JIS 化に注力する。
- 4) 環境問題では、当工業会制定の「ランプの特定有害物質使用制限ガイドライン」に沿った活動を継続する。また EU 及び中国、米国など、海外の電球業界と情報交換を進め、適切な環境対策を推進する。
- 5) 広報活動では「会報」、及び「ホームページ」の内容充実を努める。また、第 30 回「あかりの日」では街頭 PR 活動の復活と、省エネ形ランプや照明の適切な使用や効果の啓蒙に努める。
- 6) 法人の見直しについては一般社団法人化の方向で移行の準備に着手する。

2. 総務関係

- (1) 諸会合の開催
- (2) 電球工業会功績者の表彰
- (3) 業界功績者に対する褒章受章の推薦
- (4) 公益法人改革
- (5) 関係官庁、諸機関、諸団体との連携強化
- (6) 中小企業部会
- (7) 第 30 回「あかりの日」行事の実施
- (8) 欧州照明事情視察団 2010 の派遣計画

3. 業 務 関 係

- (1) 業務委員会の充実と円滑な運営
 - a) 技術委員会との連携
 - b) 統計資料の充実と活用
 - c) 新製品情報の充実
- (2) 広報活動の充実
 - a) 電球工業会報の充実
 - b) ホームページの充実
- (3) 関係団体との連携

4. 技 術 関 係

- (1) 企画推進委員会
 - (1-1) 技術法規専門分科会
- (2) 第 34-1 委員会
- (3) JIS 制定・改正原案作成委員会
 - (3-1) 白熱電球 JIS 改正分科会
 - (3-2) 一般照明用電球形 LED ランプ JIS 制定分科会
 - (3-3) ランプ及びランプシステムの光生物学的安全性 JIS 制定分科会
 - (3-4) 放電ランプ JIS 改正分科会
 - (3-5) 電球類の口金・受金・ゲージ JIS 原案作成委員会
- (4) 光源の測定委員会
- (5) 白熱電球技術委員会
- (6) ハロゲン電球技術委員会
- (7) 自動車用電球技術委員会
- (8) 自動車前照灯用 HID ランプ委員会
- (9) 蛍光ランプ技術委員会
 - (9-1) CISPR 15 分科会
- (10) 放電ランプ技術委員会
- (11) 照明用 LED 標準化委員会
 - (11-1) 照明用 LED 製品仕様分科会及び一般照明用 LED・JIS 制定分科会

- (11-2) 照明用 LED 測定分科会
- (12) 照明用 LED 技術委員会
- (13) 配光法による全光束測定方法作業 WG
- (14) 安定器技術委員会
 - (14-1) 蛍光灯電子安定器分科会
 - (14-2) 放電灯安定器分科会
 - (14-3) 放電灯電子安定器分科会
 - (14-4) 電子トランス類分科会
- (15) 高調波対策委員会
- (16) 環境対策委員会
 - (16-1) 放射性物質に関する対応分科会
 - (16-2) JIS C 7803 改正分科会
- (17) PS 委員会
- (18) 包装委員会
- (19) 口金委員会
- (20) 知的財産権委員会
- (21) 関連委員会合同会議
- (22) IEC（国際電気標準会議）に関する活動
 - (22-1) IEC 国際会議への派遣
 - (22-1) IEC/TC34 国内委員会
 - (22-3) IEC/TC34/SC34A,B,C 回答原案作成委員会
- (23) 社外団体との連携活動